



ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

DISTRICT No. 360

OFFICE OF GOVERNOR
KENTARO FUNATANI
C/O NAGOYA KANKO HOTEL
30/19 NISHIKI 1-CHOME, NAKA-KU
NAGOYA 460

鮒 谷 賢 太 郎

名古屋市中区錦1-19-30

名古屋観光ホテル内

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒460

No.4 (October 15, 1974)

ガバナー月信 第4信

地区大会盛況の中に終わる



10月12日の朝「温かい友情、奉仕の心」の標語のもとに、全国他地区のゲストロータリアンを含め、実に1,951名のロータリアンが飯田市文化講堂にホスト飯田クラブ、コ・ホスト飯田南クラブ、駒ヶ根クラブの会員及び夫人の熱烈な出迎えを受けて参集されました。予想を遙かに上回る出席者のために会場は立錫の余地もない程の超満員、入場出来なかった方々には会場に設置したテレビ放送でご辛抱をお願いせねばならぬ状況でした。0時30分鮒谷ガバナーの点鐘で式典が始まり、西沢長野県知事、松沢飯田市長、R.I.会長代理G.P. サースフィールド夫妻及び他地区より参加のガバナー、パストガバナーの方々の紹介、当地区で新たに誕生した白馬クラブ、箕輪クラブ、名古屋空港クラブを始め参加全クラブの紹介、昨年の地区大会以降物故された会員30名の方々への黙禱、鮒

谷ガバナー、サースフィールド会長代理の挨拶等、厳粛な雰囲気の中に充実した熱気をはらんで約1時間50分にわたる式典を終えました。小憩のあと、今回の地区大会の呼び物であるシンポジウムが開かれ、第一部「今後25年に起こる重大問題とロータリー」のテーマに於ては、安野バストガバナーの司会の下に、わざわざ他地区から馳せつけて下さった鱈正太郎（静岡）、斉木亀治郎（姫路）、佐々木秀一（東京東）、塚本義隆（大阪）、入江直祐（神奈川）、佐藤知雄（名古屋東）の各バストガバナーにより、資源、労働、教育、公害等について1時間50分にわたる討議が行われ、更に尾張第1分区代理川瀬保君の司会によって第2部「世界的インフレとロータリー」のテーマの下に、加藤隆一（名古屋和合）、木邦男（名古屋）、高木健太郎（名古屋南）の諸君の普通一般の会合で

は聞き得ない突込んだ「インフレ討論」が全参加者に非常な感銘を与え、最後まで席を立つ人がなかったと言う充実感でした。夜の懇親会では豪快な「天竜太鼓」と情緒豊かな「民謡踊り」で歓を尽し、明くれば大会第2日報告・決議・紹介・表彰のあと鈴木鎮一君（松本）の才能教育についての特別講演は、幼児のバイオリンの大演奏と相まつて、参加者の心に切々と訴えるものがありました。盛況裡に終了した大会のあと、「天竜下

り」や「駒ヶ岳登山」のエキスカージョンに伊那谷の清らかな自然を心ゆくまで味って散会したのですが、交通不便な飯田まで多数参加いただいたロータリアン諸君に対し心からお礼申し上げ、且この大会をあらゆる困難を克服してかく盛大に成功させて下さった飯田クラブ、飯田南クラブ、駒ヶ根クラブの会員並びに夫人の方々の御努力と御誠意に深く敬意を表するものでございます。

1974・75年度国際ロータリー 第360地区年次大会決議事項

決議事項

決議第1号

R. I. 会長代理派遣に対し感謝の件

国際ロータリー 第360地区 年次大会を飯田市に於て開催するにあたり R. I. 会長 ウィリアム・R・ロビンズ氏は会長代理として R. I. 第1副会長 ジョージ・P・サースフィールド氏夫妻を派遣され、本大会を意義深いものにされた。そして本大会に出席したロータリアン及びその家族は ジョージ・P・サースフィールド氏のメッセージにより深い感銘と感激をおぼえた。よつて国際ロータリー第360地区年次大会は R. I. 会長 ウィリアム・R・ロビンズ氏に対し ジョージ・P・サースフィールド氏の如き 優秀な会長代理を派遣された事に対し深甚なる謝意を表すると共に ジョージ・P・サースフィールド氏夫妻に対し感謝と敬意を表する事をここに決議する。

決議第2号

R. I. 会長 ウィリアム・R・ロビンズ氏の計画に対し協力の件

1974—75年度 R. I. 会長 ウィリアム・R・ロビンズ氏は “Renew the Spirit of Rotary” というテーマの下に多くの示唆に富んだ計画を発表された。また同会長は 来るべき25年に 我々ロータリアンが為さねばならない多くの事を示して居られる。よつて第360地区のロータリアンは同会長の計画に対し最善を尽す事により会長の期待に添う事をここに決議する。

決議第3号

ホストクラブ並びに協力諸団体に対し謝意を表する件

1974年10月飯田ロータリークラブがホストクラブ、飯田南 及び 駒ヶ根ロータリークラブが、コ・ホストクラブとなって飯田市に於て開催された第360地区年次大会はその周到なる準備と温かい友情により 非常なる成功と多くの収獲を得る事が出来た。これは専らホストクラブの会員及び その家族の熱意と コ・ホストクラブ会員の友情によるものと信ずる。よつて本大会はこれら各クラブ並びに諸団体に対し深甚なる敬意と謝意を表することをここに決議する。

決議第4号

直前ガバナー原享二君に対する感謝の件

1973—74年度 R. I. 第360地区に於けるロータリークラブの数は6月30日現在70クラブ、会員数4,177名に達し、その活動は各分野に於て著しい発展を示して居る。この発展は同君の献身的なる奉仕と卓越せる指導力により達せられたものであると信ずる。よつて本大会の名に於て国際ロータリー第360地区直前 ガバナー原享二君に対し その功績を讃えると共に深甚なる感謝の意を表する事をここに決議する。

決議第5号

国際ロータリー年次国際大会を東京に於て開催する事に協力する件

国際ロータリー年次国際大会を1978年東京都に於て開催する事は 本年6月の国際ロータリー理事会により決定された。よつて本大会は同国際大会を成功に導き国際親善の実をあげるべく協力する事をここに決議する。

決議第6号

飯田市に記念品を贈呈する件

R. I. 第360地区1974年度年次大会を飯田市に於て開催するにあたり、飯田市民各位の深い理解と好意ある協力によって来会者一同、極めて快適な環境の下に意義深い大会を持つ事が出来た。よつて本大会は飯田市に記念品を贈呈し感謝の意を表する事をここに決議する。

決議第7号

1975—76年度地区大会開催地並びにホストクラブ決定の件

1975年は R. I. の記念すべき70周年に該当する。従つてこの記念すべき地区年次大会を 名古屋東クラブのホストにより名古屋市に於て開催する事をここに決議する。

R.I. 会長から財団支援のお願い

親愛なるロータリアンの皆さん

1974—75ロータリー年度の初頭に当り、私は、われわれみんなが「ロータリーの精神を振るい起こす」ことをお願いいたしました。これは、明らかに、あらゆる土地のロータリアンおよびロータリー・クラブに最大限度の努力を求めたものであります。その務めを果たしていただく一つの機会として、1974年11月10日—16日に互るロータリー財団週間があります。

この財団の構想は、米国、ジョージア州、アトランタで行なわれた1917年のロータリー国際大会において、当時の国際ロータリー会長アーチ・クランプ氏によって提案されました。1947年に、教育補助金として最初のもの——大学院課程奨学金——が始められました。それ以来、財団は発展をつづけ、いまやロータリアンによって行なわれる重要な国際奉仕事業となつてまいりました。教育補助金は、さらに大学課程奨学金、専門的訓練補助金、それから、最も新しいものとして、心身障害者教師奨学金を含むまでに成長いたしました。これらのほかに、研究グループ交換および特別補助金があります。現在までに、5,000件に近い教育補助金が授与され、2,850名を越える青年実業人が研究グループ交換に参加しております。これらのプログラムが始められたのは、青年男子および女子が、自国の思想と習慣を外国に伝え、帰国してから、自分がそこで体験したことを報告、説明する「若き使節」としての役をつとめることができるにしよう、という趣旨からであります。しかし、それはうまく行ったのか。全くその通りで、われわれの楽観的な期待をさらに上回る成功を収めました。これら初期の補助金受領者たちは、いまや行政、実業および専門職業の各分野で重要な役割を演じようとしており、そし

て、この人たちは、自分たちがロータリーの補助金受領者であった年に植え付けられ、培われた国際理解の種子が、絶えず成長しながら、自分たちのものの考え方に影響を与えてきた、と言っているのです。こうして、ロータリー財団の仕事が大きくなっていくにつれて、国際理解において成果を収めつつあるロータリー財団のことが益々われわれの耳に入るようになることが期待されます。

この分野のロータリーの仕事に対する貢献によって皆さんの果し得る重要な役割について、よくお考えになって下さい。11月10日—16日の週間に催される会合は、あげてロータリー財団のことにあてるようにしましょう。皆さんの地区で現に財団補助金の受領者である者あるいはがつて受領者であった者を、年間を通じて、皆さんの会合に招くようにしましょう。皆さんの地区の補助金候補者を探しましょう。金銭的援助の水準を引き上げましょう。会員が個人的に財団に貢献できる方法——たとえば、1,000ドルを寄付してポール・ハリス・フェローになるというような——を各会員に教えましょう。

今年度の財団プログラムの参加者は1,100名を越えることとなり、500万ドルに近い金がこのために費やされることになっておりますが、この金額は1977—78年度までに700万ドルに増加するものと見られています。もしわれわれが本当に「ロータリーの精神を振るい起こそう」とするなら、われわれは、この偉大なプログラムに必ず参加しなければならないのであります。

敬 具

国際ロータリー会長
ウィリアム R. ロビンズ

ロータリー財団週間（11月10日—16日）の行事として

次のようなことをしましょう

- あなたのクラブで特にすぐれたロータリアンを、ポール・ハリス・フェローにするという方法によって表彰すること……

そうするには、ロータリー財団に1,000ドルの寄付をすることになりますが、これはまたあなたのクラブの寄付に算入されて、それだけクラブがそのパーセンテージの階位を高めるのを助けることにもなります。

- あなたのクラブを「ロータリー財団の友」にすること……

このプランでは、クラブが、新会員1名につき10ドル、その他の会員については1名につき1

ドルを、毎年ロータリー財団に寄付することをとり決めるわけであります。

- スライド・セット「国際理解のための財団」を映して見せること……

これは、中央事務局から米貨13ドルで購入できます。21分間、録音テープ付きで、英語、仏語、日本語、ポルトガル語およびスペイン語のものがあります。

- あなたのクラブの会員に「ポール・ハリス・準フェロー」となるよう勧めること

- 過去および現在の財団補助金受領者もしくはこれから受領者となる者、または研究グルー

ブ交換チームのメンバーを招いて、本人がその補助金によっていかに世界各国民の間の国際理解の増進に貢献したかということについて、話してもらうようにすること。

■ みんなで一緒に何か適当な資金づくりの仕事をして、その収益を財団に寄付するようにすること。

こうした仕事は単に財団を潤すのみでなく、クラブ会員の間に驚くほどの連帯感を生むものがあります。

——なおもっと詳しい説明が要するときは文献

事務所へ直接下記の資料を送るよう申し込んで下さい。

みんなが貢献するロータリー財団 (1206—J)
ロータリー財団に関する講演の準備 (1211—J)
ロータリー財団の友 (1218—J)
ポール・ハリス・準フェロー (1219—J)
特別補助金 (1250—J)
教育補助金 (1300—J)
研究グループの交換 (1600—J)
地区ロータリー財団要覧 (1230—J)

新しいポール・ハリス・フェローが誕生しました

- | | | | |
|-----|--------|---------|---------|
| 132 | 麦島 | 清一君 | (木 曾) |
| 133 | 鈴木 | 青々君 | (瀬 戸) |
| 134 | 中里三七雄君 | (軽 井 沢) | |
| 135 | 飯島 | 久孝君 | (小 諸) |
| 136 | 荻原 | 雅君 | (〃) |
| 137 | 神津 | 義久君 | (〃) |
| 138 | 小穴 | 泉君 | (〃) |
| 139 | 市川 | 皖章君 | (〃) |
| 140 | 児島 | 永始君 | (飯 田) |
| 141 | 斉藤 | 武夫君 | (名 古 屋) |
| 142 | 山田 | 幸一君 | (名古屋港) |
| 143 | 山本 | 茂夫君 | (豊 橋 南) |
| 144 | 山田 | 耕市君 | (半 田) |
| 145 | 鈴木 | 釵治郎君 | (豊 田 西) |
| 146 | 西沢 | 龍蔵君 | (〃) |
| 147 | 神野 | 花子殿 | (豊 橋) |

国際ロータリーの現状

加盟国 : 151ヶ国
ロータリークラブ数 : 16,097クラブ
ロータリアン数 : 758,750名
(1974年8月5日現在)
尚1974年7月1日以降、9ヶ国に於て新たに13クラブが加盟を承認されました。

インフレーションR. I. の財政を脅かす

長年にわたって国際ロータリーはその収入の範囲内に於てうまく運営され、毎年度相当な金額が未充当の資金残高に加えられていました。然し世界的インフレーションによって、R. I. は収入の上昇を遙かに上廻る運営費の加速度的な高騰により、1973—74年度に於ては従来からの諸準備金を喰いつぶしているのが現状です。従って今後は収入の増加をはかるか、さもなければ奉仕と活動の一部削除するか、又は思いきって切りつめねばならぬことになると考えられます。(R. I. 発行国際ロータリーニュース9月号より)

360地区準ポール・ハリス・フェロー 166名に達しました (8月末)

最近本部から届きました8月31日付報告によりますと当地区で寄付金払込中の準ポールハリス・フェローの数は166名に達しました。全部払込みをすまされたポール・ハリス・フェローは9月末で147名であります。これ一重に会員並びに御夫人方の御協力による所であります。厚く御礼申し上げます。

ロータリー財団週間をお忘れなく

11月10日～16日の週はロータリー財団週間であります。この機会に尚一層のご協力をお願い致します。

「ロータリーの友」購読料が改訂されます

「ロータリーの友」の購読料は、この物価高にもかかわらず、長い間1か月110円に据えおかれていましたが、来年1月から200円に改訂されます。ご高承下さい。

例会日が法定休日に当たる場合

例会は取消さずに別の日に変更しても
よろしい

クラブの例会日がたまたま法定休日に当たった場合は例会を取り消してもよいことになっていますが(標準クラブ定款第4条第1節)取り消さずに同じ週の他の日に変更されて例会を行われても構いません。その折の例会日変更の手続きは、従来からの通りです。

ロータリー米山記念奨学会の 昭和50年度奨学生募集要綱

財団法人ロータリー米山記念奨学会は全国のロータリークラブの支持の下に、毎年、在日海外留学生に対して奨学金を供与して参りましたが、明昭和50学年度に対して、次の要綱に従い奨学生を募集します。

I. 応募資格（下記の資格すべてに該当すること）

1. 日本以外の国籍を有し、アジアその他のロータリークラブ所在国及び地域から、日本に修学又は研究のため来日し、わが国の大学・大学院又は研究所に在籍している男女。
2. 大学院課程在学者または同課程相当の研究に従事する者を申込有資格とする。ただし、札幌市、仙台市、東京都、名古屋市、京都市、大阪市及び福岡市以外に所在する大学の在学者については、特に優秀と認められる場合は学部在学者も選考の対象とする。
3. 他の機関、法人または団体の奨学金を受けていない者。
4. 既に博士号を取得した者は資格がないものとする。
5. 夫婦、兄弟に同時支給は認めない。
国際理解と親善に関心を持ち、貢献を期する者。
年令40才未満の者。
(昭和50年3月31日現在)

II. 奨学金の条件

1. 奨学金は月額 ¥40,000とし、他に学会出席旅費等を補助する。
2. 奨学金は原則として2年以内とし、在学する課程を修了するために必要な場合は、2年の奨学金支給期間終了の時点に於て詮衡により、奨学金支給期間の延長を考慮することがある。ただし延長申込の締切は昭和49年11月20日とする。
3. 病気その他の事由により修学又は研究を継続する見込のない場合、指導担当者から修学又は研究の継続に不適格と認められた場合、素行不良なる場合、ロータリーの目的に著しく違反し、或はロータリーの名譽を傷つけたと認められる行動をした場合、尚2ヶ月以上音信がない者には奨学金の支給を停止する。

III. 詮衡

1. 詮衡は学業成績、推薦状を参照し、面接試験により実施する。

2. 面接試験

昭和50年3月8日（土）各地に於て行う。

3. 詮衡の結果は応募者全員に書面で通知する。

IV. 応募方法

1. 応募者は所定の用紙に所要事項を記載し、写真（上半身 5×3.5cm）2枚同封し（1枚は所定の位置に貼付し1枚は貼付せず、裏面に記名のこと）下記に持参又は郵送して申込むこと。郵送の場合書留郵便とすること。

〒100 東京都千代田区大手町2—3—6

タイム・ライフビル11階

財団法人ロータリー米山記念奨学会

電話 (03) 241—5911

2. 在日ロータリークラブを経由提出する場合は、当該クラブの幹事の署名を求め、推薦状を申し受け添付すること。
3. 申込書には下記を添付すること。
 - ㊶ 学業成績表（現課程のもの入手不可能な場合、前課程の成績表を添付）
 - ㊷ 指導教官の推薦状（応募者の学業・人物・将来性についての所見を記した親展書）
 - ㊸ 履歴書及び身上書（所定用紙使用のこと）
 - ㊹ 健康診断書
 - ㊺ 可能なる場合、応募者を熟知する者の推薦状

申込書記入上の注意

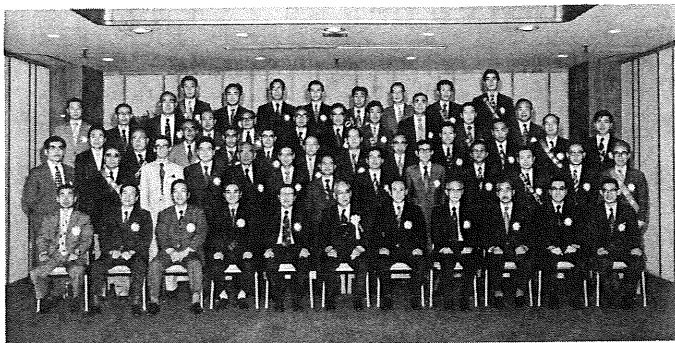
1. 記入は楷書、ローマ字使用の場合はプリントすること。
 2. 数字は算用数字を用いること。
 3. 氏名（FULL NAME）、住所、学校、学部名等は一切省略しないこと。
 4. 必ず黒インク又は黒のボールペンで書くこと。
 5. 大学課程欄には、博士・修士・研究・学部のいずれかを明記すること。
 6. 学年は申込時の学年を記入のこと。
4. 募集期間 昭和49年10月1日～同11月20日
(郵送の場合は当日消印まで有効、その後はいかなる理由によっても受け付けない)
募集についての問い合わせは

(03) 241—5911

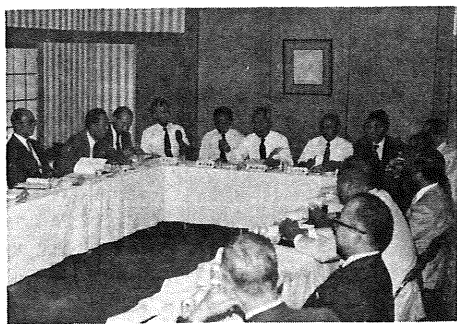
ロータリー米山記念奨学会事務局
月曜～金曜 9:00～16:30

Renewing the Spirit of Rotary

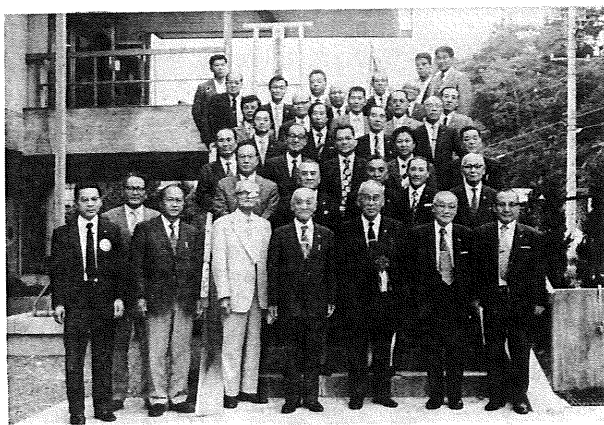
ガバナー公式訪問から（その一）



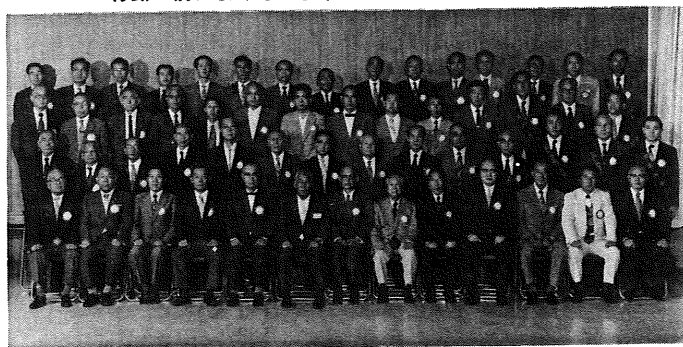
あまクラブ



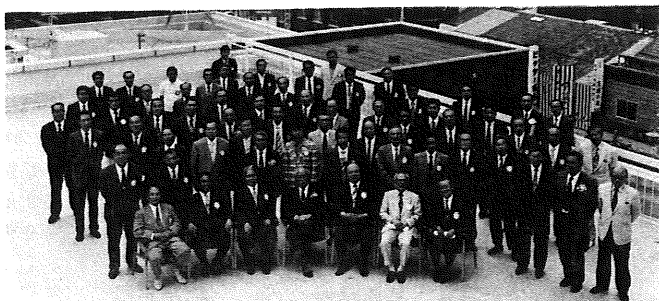
行動の前によく考えよう



木曽クラブ



津島クラブ



大町クラブ

本年度ガバナーノミニー決定



飯田市にて行われました第360地区年次大会に於て10月13日に今までガバナーノミニー候補であられた山田市三郎君（名古屋南クラブ）が正式に本年度ガバナーノミニーに指名されました。次に同君の略歴を御紹介いたします。

生年月日 明治34年3月21日生
学 歴 大正14年東京大学英法科卒業
現 職 株式会社中央相互銀行取締役頭取
名港海運株式会社監査役

職 歴 愛知食品製造株式会社取締役会長
第一銀行
稲沢銀行副頭取
東海銀行取締役
名港海運株式会社取締役
賞 罰 昭和36年黄綬褒章受賞
昭和44年稲沢市功労賞受賞
昭和44年県産業功労賞受賞
昭和46年勲四等旭日小綬章受賞
昭和47年紺綬褒章受賞
ロータリー 昭和25年一宮 R. C. 入会
一歴 昭和33年一宮 R. C. 退会
昭和33年名古屋南 R. C. 入会
昭和38年～39年名古屋南 R. C. 会長

インターシティ・ゼネラル・フォーラム日程表

本年度 I. C. G. F. の開催日・ホストクラブ・リーダー・アドバイザーが決定しましたのでおしらせいたします。

1974-75年度第360地区 I. C. G. F. 分担表

分 区	期 日	ホスト R. C.	リ ー ダ ー	ア ド バ イ サ ー
尾 張 第 一	2月23日	名 古 屋	川 瀬 保	○佐藤 P. G. 安野 P. G.
尾 張 第 二	2・9	あ ま	墨 鉦 平	○伊藤 " 内藤 "
三 河 第 一	3・9	奥 三 河	伊 藤 健 児	○内藤 " 近藤 "
三 河 第 二	2・16	岡 崎	早 川 久 右 衛 門	○安野 " 山田 G. N.
東 北 信	5・25	長 野	加 藤 邦 太 郎	○滝沢 " 佐藤 P. G.
南 信 第 一	4・20	松 本 西 南	神 沢 拍 郎	○近藤 " 原 "
南 信 第 二	5・11	駒 ケ 根	百 瀬 博	○原 " 滝沢 "

1975-76年度 第360地区の 地区幹事が決まりました

次年度の地区幹事には、名古屋南クラブの赤津賢太郎君が指名されました。同君の略歴を次に御紹介いたします。

大正12年7月28日 生
東北帝国大学経済学部 卒
赤津機械株式会社 社長
昭和39年 名古屋南クラブ入会

1975・76年度地区年次大会の ホスト・クラブがきまりました。

本年度の地区大会に於て次年度地区年次大会のホスト・クラブは名古屋東クラブに決定いたしました。コ・ホストは名古屋和合クラブ、大会委員長に佐藤知雄君（P. G.）大会幹事に水野民也君（元

地区幹事）が就かれる予定です。尚同地区大会企画委員会のメンバーは次の通り決定しました。

委 員 長 ガバナー 鮎谷 賢太郎
(1975. 7月より副委員長)
副委員長 ガバナーノミニー 山田 市三郎
(1975. 7月より委員長)

委 員 バストガバナー 原 享 二
— " — 安野 譲 次
— " — 近藤友右衛門
飯田クラブ 丸 山 昌 寿
名古屋東クラブ (P. G.)
— " — 佐藤 知 雄
— " — (元 D. S.)

水野 民 也
次期ガバナーノミニー候補
現地区幹事 楠 仙 三
次期地区幹事 赤津 賢太郎

地区世界社会奉仕委員長稲垣実君より
世界社会奉仕についてのお願い

(1) バングラディシュ難民援助の件

現在バングラディシュでは難民の衣料が不足し援助を求めています。

当地区奉仕委員会と致しましても、多少なりとも協力致したく存じ、下記要領にて取まとめさせて頂きます。何卒、よろしくお願い申し上げます。

(イ) 援助物資 中古衣料(子供用下着や衣料特に3才から12才位)

(ロ) 受付締切日 12月10日(火)(船積予定12月中旬)

(ハ) 届け先 空見コンテナセンター内、三井倉庫気付
大正海運株式会社御中
(名古屋港区空見町地先)

(ニ) 梱包方法 A) 1個当りは普通のカートンボックスに詰め、持ち運び出来る程度の大きさとし、そのまま送る事が出来るよう梱包して下さい。個数はいくつでも可能です。

B) バングラディシュは雨が多いため中味はビニール等でおおして下さい。

C) 各カートンごとに送り先、発送者名、各クラブ名を下記の如くご記入下さい。

送り先

Rev. Dharmapal Bhikkhu
Head of Kripasaran Continental
Institution,
C/O Bengal Buddhist Association
1 Buddhist Temple Street,
Calcutta-12, India

発送者

International Service Committee
Rotary International District 360
Nagoya Kanko Hotel
19-30, Nishiki 1 Chome
Naka-ku, Nagoya 460
JAPAN

上記の他送り主として各クラブ名とボックス番号例えば2個口の場合〇〇ロータリー1 of 2、2 of 2のようにラベルに記入し各々のカートンボックスに貼附して下さい。

(ホ) 送料 40立方フィート・1トンにつ

き約15,000円

通関諸費用(トン当り4,000円
+1件当り2,500円) 6,500円

神戸船積の場合陸送費(外車) 25,000円

インボイス作成費10,000円

その他

費用は後日均等割にてご請求申し上げます。

(ヘ) 内容明細 お送り下さる物資は各カートンごとにその内容明細を作成、大正海運(株)小島武雄様(名古屋市港区集三町3の6中部ビル内)宛至急ご送付願います。

明細書には物資の種類、個数、価格、クラブ名、ボックス番号を明記して下さい。

(2) キプロス避難者援助金のお願い。

キプロスの急激な避難者問題につき全世界のロータリークラブの援助を要請いたしております。

幸いにもこの趣旨にご賛同を賜われますれば、多少にかかわらず救急資金を下記口座宛お振込み下さいますようお願い申し上げます。

集まりました援助金はキプロス島 Limassol ロータリークラブ会長と相談のうえ送金手続きをしたいと考えます。

記

東海銀行本店 普通預金

店番150 No. 496-113

国際ロータリー第360区地区世界社会奉仕委員会

委員長 稲垣 実

すでに御寄附いただきましたクラブもごさいますが、これから御振込の場合は11月15日までにお願い申し上げます。

(3) OISCA (Organization Industrial Spiritual Cultural Advancement)
より依頼のインドシナ難民救援のお願い。

(イ) 救援対象国 南ベトナム・クメール(カンボジア)・ラオス

(ロ) 受付締切日 12月15日(船積昭和50年1月初旬予定)

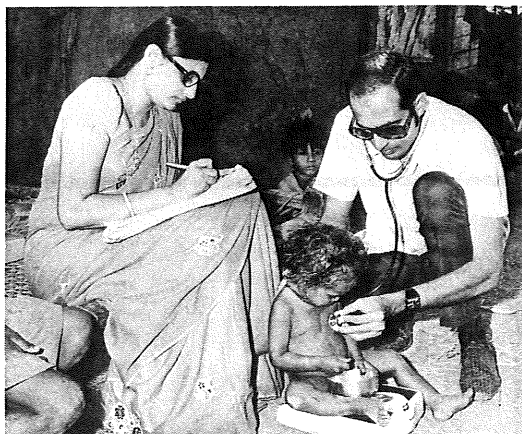
(ハ) 救援物資 医薬品・衣類(夏・冬物・古着可) 見舞金

(ニ) 物資送付先 (財)オイスカ産業開発協力団
松枝一博様

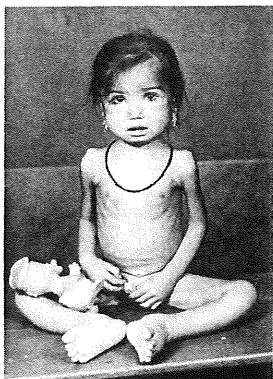
- (〒464 名古屋市千種区赤坂町 4 の90)
- (ホ) 明 細 書 救援物資には必ず寄付者の住所、氏名、役職のリストを入れて下さい。
- (ハ) 見 舞 金 見舞金は下記口座宛お振込み下さい。
(期日は12月20日までに)

記
三井銀行 永福町支店
普通預金口座番号 920-247
財団法人 オイスカ産業開発協力団
インドシナ救援口
理事 中 野 利 弘
以上何卒よろしくお取計いの程願ひあげます。

インド (アナンドロータリークラブ 第 306 地区) よりの礼状



親愛なるロータリアン Ken さん
アナンドのロータリー・クラブより御挨拶申し上げます。
御地の皆様お元気の事と存じます。
私達の栄養不良児救済事業に対しまして、170 ドルの御寄付を賜りまして誠に有難う御座居ました。私達のこの事業は目下大いなる活動を致しておりますが、この度国際ロータリー・クラブの企画になる世界写真展に於て、第一位となり 100 ドルの賞金を獲得致しました。これらの写真は私達の救済事業の対象となっている子供達を写したものです。



茲許写真を 3 枚お送り致しますが、裏面に No.1 と書かれております写真が一位に選ばれたものです。
私達のクラブの事業の対象となっている子供達の様子がこれらの写真からお分かり戴けると存じます。

御寄付賜りましたお金を非常に有意義な目的に使う事が出来まして喜ばしく存じます。
私達の救済事業の対象となる子供達は小児科の専門医によって選ばれ、日曜日を除く毎日たんぱく質、ビタミン、ミネラルを豊富に含んだ食物が与えられて居ります。
アナンド・ロータリー・クラブに雇傭された人でこの任に当ると共にロータリアンや関係者達が順番制で監督致しております。子供達が食物を食べる様に、無駄にならぬ様に注意が払われております。
子供達は小児科専門医によって定期的に診断され、種々のデータが記録され、健康状態に何等かの向上が見られたか否か調査されます。この事業は1973年10月に始められましたが、今日迄の間に子供達の健康状態には著るしい向上の跡が見受けられます。この事業は初期の成果を達成すべく 3 年間にわたって続けられます。
医者による調査によればこの事業の対象となるべき子供達はこの地方に約 1,000 人居りますが、今日迄に実際に恩恵を受けた子供は 300 人に過ぎません。
私達はこの結果に不満足ですが、この無限の課題に対して資金に限りがあります。
出来る限りの方法を尽して可能な限りの子供達を救済する以外に道はないと考えております。
以上御礼と共に皆様に宜しくお伝え下さい。

敬 具

DR. C.V. PATEL
CHAIRMAN
WORLD COMMUNITY SERVICE
ROTARY CLUB OF ANAND

9月会員数及び出席報告 (49年10月10日現)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前順 月位	前会 員数	増 減
1	豊田	86	100	4	1	81	+5
1	松本	80	100	3	1	76	+4
1	西尾	64	100	4	1	64	
1	駒ヶ根	64	100	3	1	64	
1	碧南	63	100	4	26	63	
1	大井	63	100	4	1	63	
1	伊那	62	100	4	1	62	
1	小牧	50	100	4	48	50	
1	名古屋合	49	100	4	1	47	+2
1	辰野	44	100	4	1	44	
1	一色	42	100	4	1	41	+1
1	尾張旭	39	100	4	1	39	
1	軽井沢	35	100	3	1	35	
1	戸倉上山田	29	100	4	68	29	
1	飯島	28	100	4	1	28	
16	豊橋	99	99.71	4	18	99	
17	飯田	69	99.64	4	1	69	
18	飯田南	58	99.57	4	19	58	
19	豊川	57	99.55	4	35	56	+1
20	名古屋中	73	99.53	3	25	72	+1
21	豊橋南	48	99.31	3	31	47	+1
22	春日井	69	99.28	4	29	70	-1
23	豊橋北	83	99.09	4	1	82	+1
24	名古屋北	96	98.94	4	1	92	+4
24	名古屋港	94	98.94	4	23	94	
26	名古屋宮	79	98.91	4	41	81	-2
27	名古屋東	80	98.73	3	22	80	
28	白馬	19	98.69	4	65	20	-1
29	刈谷	71	98.51	3	51	70	+1
30	あま	60	98.33	3	47	60	
31	宮北	71	98.24	4	40	71	
31	尾西	38	98.24	3	60	38	
33	安城	57	98.21	4	1	59	-2
34	稲沢	53	98.11	4	20	54	-1
35	岡崎	39	98.09	4	21	40	-1
36	江南	52	98.07	4	38	52	
37	常滑	51	98.04	4	30	51	
38	新城	37	97.97	4	57	37	
39	名古屋西	134	97.88	4	43	134	
40	松本	69	97.83	4	32	70	-1
41	瀬戸	68	97.65	4	44	63	+5
42	名古屋守山	72	97.57	4	27	72	
43	岡崎南	59	97.49	4	32	59	
44	小笠原	50	97.48	4	45	48	+2
45	名古屋南	105	97.44	4	37	104	+1

平均出席率 96.83%

46	東知多	39	96.80	4	55	39	-1
47	半田	64	96.78	4	59	65	
48	岡崎	77	96.72	4	28	77	
49	箕輪	21	96.40	4	36	22	-1
50	東海	46	96.20	4	58	46	
51	名古屋東	72	96.17	4	56	72	
52	松川	35	95.96	4	34	34	+1
53	津島	65	95.92	4	39	65	
54	大町	55	95.90	4	49	56	-1
55	中野	36	95.83	4	62	33	+3
56	名古屋空	74	95.58	3	1	38	+36
57	田原	45	95.00	4	52	45	
58	蒲郡	65	94.60	4	46	64	+1
59	豊田西	55	94.55	3	50	55	
60	長野	71	94.33	4	53	71	
61	松本西	35	93.57	4	67	35	
62	上田	61	92.44	4	42	61	
63	奥三河	33	92.42	4	54	33	
64	岡谷	46	92.39	4	66	46	
65	渥美	36	92.24	4	64	37	-1
66	名古屋	218	91.99	4	61	218	
67	高浜	43	91.08	4	63	42	+1
68	長野東	61	89.41	4	24	61	
69	富見	29	87.05	4	72	29	
70	丸根	36	86.11	4	69	36	
71	諏訪	51	85.79	4	70	51	
72	木曾	41	85.60	4	71	41	

会員数合計 4,318名 純増 +58名(累計+141)

慶祝 軽井沢クラブ創立10周年

軽井沢クラブは昭和39年に創立し、本年で10周年を迎えられました。心からお祝い申し上げます。記念式典は9月29日に晴山ホテルに於て、グァム島の姉妹クラブから会長・分区代理等数名のアメリカの方も出席され盛大に催されました。記念ゴルフ大会、軽井沢町の諸社会施設へ記念寄付金の贈呈等の後、夕方からガーデン・パーティが開かれ、ボンファイアを囲んで楽しくフォークダンスや花火の打上げ等があり、盛大な記念式典でした。

例会会場変更

中野 クラブ (11月7日より)

新例会場

〃柳長ク料理店

中野市中央2丁目4—6

(02692) 6—3024

次の会員が御他界されました。
つつしんで哀悼の意を表します。

9月27日

山 本 治 君 (稲沢)

9月30日

丸 山 照 夫 君 (安城)

10月11日

村上友右衛門 君 (名古屋西)

各クラブの幹事さんに再度お願いいたします。会員の中で御不幸のあった場合は、即刻電話にてガバナー事務所へ御連絡下さい。ガバナー名の弔電にて地区ロータリアン全員の弔意を表したいと思ひます。

鮒 谷 賢 太 郎

国際ロータリー第360地区

ガバナー事務所

名古屋市中区錦1丁目19—30

名古屋観光ホテル内 〒460

☎ (052) 231—7711 (内) 176

地区幹事 楠 仙 三

事務局員 岡 庭 純 子